

JIS

自動車の種類に関する用語

JIS D 0101 -1993

(2006 確認)

平成 5 年 2 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

自動車航空部会 自動車専門委員会 構成表 (昭和 57 年 3 月 1 日改正のとき)

	氏名	所属
(委員長)	坪井 信男	社団法人自動車技術会 (規格委員会委員長)
	佐藤 武	慶応義塾大学工学部
	井口 雅一	東京大学工学部
	浦野 力光	運輸省交通安全公害研究所
	清水 達夫	運輸省自動車局整備部
	西中 真二郎	通商産業省機械情報産業局
	大久保 和夫	工業技術院標準部
	伊藤 薫平	株式会社本田技術研究所
	隈部 英一	トヨタ自動車工業株式会社技術管理部
	坂上 丈寿	社団法人日本自動車工業会技術委員会 (日産自動車株式会社)
	鈴木 作良	社団法人日本自動車部品工業会
	西原 孝雄	東洋工業株式会社東京支社
	高原 昭二	三菱自動車工業株式会社技術管理部
	中込 常雄	いすゞ自動車株式会社開発本部開発管理部
	成田 武男	財団法人日本自動車研究所
	轟 秀	社団法人日本自動車連盟
	瀬倉 久男	防衛庁装備局
	大沼 広洲	社団法人全日本トラック協会
	田中 謙吉	社団法人日本バス協会
	関 保彦	社団法人日本自動車整備振興会連合会
	黒田 堯	東洋工業株式会社研究開発本部
(関係者)	前田 靖郎	日野自動車工業株式会社研究管理部
(事務局)	松川 東一	工業技術院標準部機械規格課
	鈴木 一規	工業技術院標準部機械規格課
(事務局)	笹尾 照夫	工業技術院標準部機械規格課 (平成 5 年 2 月 1 日改正のとき)

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 39. 3. 1 改正：平成 5. 2. 1

官 報 公 示：平成 5. 2. 19

原案作成協力者：社団法人 自動車技術会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 自動車航空部会 (部会長 佐々木 紫郎)

審議専門委員会：自動車専門委員会 (委員長 坪井 信男) (昭和 57 年 3 月 1 日改正のとき)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課 (〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

自動車の種類に関する用語

D 0101-1993

Glossary of terms relating to kinds of automobiles

1. 適用範囲 この規格は、自動車などの種類に関する用語(以下、用語という。)と、その読み方及び意味について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS D 0102 自動車用語(自動車の寸法、質量、荷重及び性能)

JIS D 0301 自動車室内寸法の測定方法

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 3833 : 1977 Road vehicles—Types—Terms and definitions

ISO 6165 : 1978 Earth-moving machinery—Basic types—Vocabulary

2. 分類 用語は、次の5分類に分ける。

(1) 全般

(2) 使用される場所による分類 使用される場所による分類は、次に示す2種類に区分する。

(2.1) 道路上で使用される車両

(2.2) 道路上以外で使用される車両

(3) 構造による分類 構造による分類は、次に示す5種類に区分する。

(3.1) 走行方式

(3.2) 車軸及び車輪数

(3.3) 駆動輪

(3.4) 原動機の位置

(3.5) フレームの有無

(4) 原動機による分類

(5) その他の分類

3. 番号、用語及び用語の定義 番号、用語及び用語の定義は、次のとおりとする。

なお、参考のために慣用語、対応英語及びISO⁽¹⁾の用語の番号を示す。

注⁽¹⁾ 次のISO規格をいう。ただし、番号については、ISO 3833についてだけ示す。

ISO 3833 : 1977

ISO 6165 : 1978

備考1. 用語の一部に[]を付けてあるものは、[]内は普通省略する。

また、()内の用語は、略称を示す。

2. 対応英語欄で太字のものは、ISO⁽¹⁾で定めた用語である。

また、特に区別のないものは、米英共通に使用しているものである。